

# 一期一会

自律	目標に向かって自分自身を律する
感謝	思いやりや感謝の気持ちをもつ
貢献	将来社会に貢献する態度を養う

2021.8.25 第17号



夏休み明け全校集会で「ドラえもん」の話をしました。ドラえもんが誕生して54年が過ぎ、ワクワクするようなミライの道具がたくさん漫画に発表されました。その中で、あれれ…何か見たことあるような…



「糸なし糸電話」は携帯電話やスマートフォンと似ていますね。固定電話からポケベル、携帯、スマホ…進化してきた様子が伺えます。



のび太が乗っているのは「ウマタケ」。どこでも移動できます。セグウェイとそっくりです。



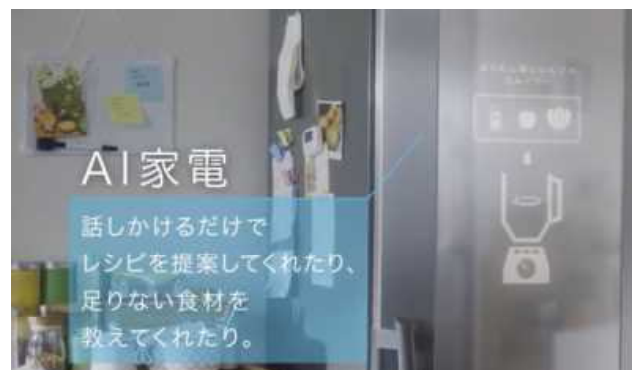
のび太が甘えているのは「いたわりロボット」。悩みを聞いてくれたりお年寄りの話し相手になってくれます。これも「アイボ」や「ペッパーくん」とそっくりですね。

たった50年あまりで空想の世界がどんどん現実になっています。そして、これからの未来は Society5.0 が目指す社会と言われています。Society5.0 とは AI やロボットの力を借りて、我々人間がより快適に活力に満ちた生活を送ることができる社会です。これまでの現実世界に加えて、仮想空間との融合で豊かな社会を実現していきます。



## ドローン宅配

山間部や離島でも  
時間通りに荷物を受け取れるように。  
スマホとの連携で  
今いる場所に届けてくれるように。



## AI家電

話しかけるだけで  
レシピを提案してくれたり、  
足りない食材を  
教えてくれたり。



2011年の東日本大震災以降、「未曾有」や「想定外」といった言葉をよく耳にするようになりました。そして、昨年から地球規模で感染が広がっている新型コロナウイルス。このようなことから、今の時代や未来に対して「先行き不透明」ということばがつくようになりました。

しかし、Society5.0 が目指す社会からも分かるように、決して悲観するもので

はありません。ワクワクするような未来が待っているでしょうし、また、そういう未来を創造していかなければなりません。

夏休み明けのスタートにあたり、未来を創造するという新たな気持ちで学んで欲しいという願いから話をさせていただきました。

「鳥は飛ばねばならぬ」  
坂村 真民

鳥は飛ばねばならぬ  
人は生きねばならぬ  
怒濤の海を  
飛びゆく鳥のように  
混沌の世を生きねばならぬ  
鳥は本能的に  
暗黒を突破すれば  
光明の島に着くことを知っている  
そのように人も  
一寸先は闇ではなく  
光であることを知らねばならぬ  
新しい年を迎えた日の朝  
わたしに与えられた命題  
鳥は飛ばねばならぬ  
人は生きねばならぬ

※「念ずれば花ひらく」の詩人